

ステークホルダーとの持続的な関係構築に向けて

ジェイテクトグループは、今日までさまざまなステークホルダーのみなさまに支えられて成長してきました。みなさまからのご意見・ご要望は、事業活動の選択の場面において重要な判断材料となり、実りある対話の機会を増やすよう努めています。

従業員

社員がいつまでも健康でいきいきと働ける職場づくりと、一人ひとりが自発的に学び、成長できるような人材育成の仕組みづくりに取り組んでいます。

人材育成の取り組み

人材育成方針

ジェイテクトグループの一員として、自信と誇りと情熱を持ち、自ら考え行動する「人づくり」の実現を目指しています。基本的な方針として、下記を基に、体系的な人材育成制度の構築に取り組んでいます。

- 一人ひとりが、その能力を最大限に発揮できるよう、「職場で必要な実践的な技術」を身に付ける
- いつまでもいきいきと働けるよう、「自ら学び、いつまでも成長したい社員」に寄り添い、支援する
- 現地現物で先輩、後輩がお互いに教え合うことで、「人を育てる文化」を醸成する

ダイバーシティの推進

ダイバーシティ推進をJTEKT GROUP VISIONを実現する上での重要な経営戦略の一つと位置づけ、取り組みを進めています。

ダイバーシティの具体的な取り組み

究極のダイバーシティは個々人の個性を大切にすること、との考えのもと、従業員一人ひとりが意欲的に仕事に取り組むことができる職場環境づくりに日々取り組んでいます。

- 2015年度より、ダイバーシティ推進を本格化し、女性と外国人の活躍推進に焦点を当て取り組み開始
- 2017年度より、シニア、障がい者の活躍推進へ取り組みを拡大し、推進中
- 2018年度は、育児・介護と仕事との両立支援として、祝日託児の拡大や介護や育児復帰者向けセミナー等を開催

くるみん認定を受けました

2019年5月、当社は次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定」を受けました。「子育てサポート企業」として、今後も引き続き、育児と仕事の両立支援など、従業員一人ひとりが活躍できる職場環境づくりを進めていきます。



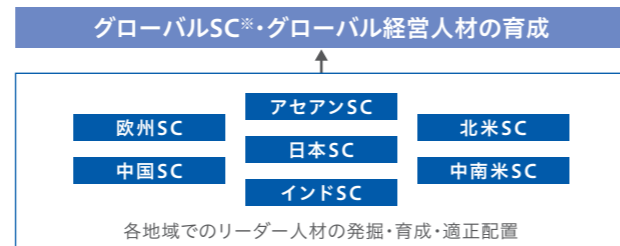
人材育成の具体的な仕組みづくり

ジェイテクトの人材育成の仕組みづくりとしては、OJT、研修制度(OFF-JT)、キャリア形成を柱に構築を行っています。

- OJT
- 研修制度(OFF-JT)
階層別・職位別・年齢別
選抜/テーマ別(問題解決研修等)
専門分野別(安全衛生、環境、品質、技術等)
- サクセッションプラン(後継者育成計画)
計画的な育成異動による経験値の付与
- タレントマネジメントシステム、学習管理システム導入により、データを活用したローテーションの仕組みづくり、個人別スキルギャップ把握/キャリアプラン策定、研修のオンデマンド化等を計画中

グローバルでの人材育成

ジェイテクトグループの全従業員のうち、約6割が海外で働いています。多様性を重視し、意欲・能力のある人材が国や地域を越え、従業員・企業双方にとって最適な環境で活躍できる仕組みを整えるために、グローバルな人材マネジメント・育成体制の構築に取り組んでいます。



※ SC:サクセッションコミティー

従業員

安全衛生面の取り組み

安全で快適な職場環境づくりを目指して

ジェイテクトでは全社安全衛生方針のもと、全従業員が一体となって安全衛生活動や快適な職場づくりに取り組んでいます。

安全活動の柱「安全ビジョン」

「Safety First」No.1 JTEKT
～全ての災害は必ず防ぐことができる!～

- 安全は全てに優先する
- ゼロ災害に対するこだわり
- 危険ゼロの会社を目指す

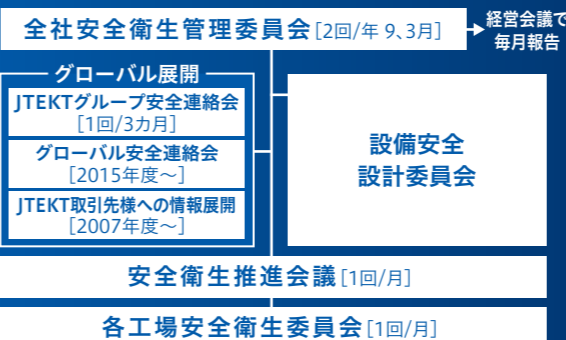
従業員と家族が幸せで誇りの持てる会社になる

安全人間	安全職場
①自分の身体は自分で守る	①本質安全設備になっている
②周りの仲間にもケガをさせない	②明るく4Sが継続されている
③不安全行動・状態を改善する	③職場が日々改善され続ける

一元管理体制のもと、活動を推進

安全で快適な職場環境づくりを計画的・体系的に推進するために、全社安全衛生管理委員会を設置し、国内外グループ会社を含めた一元管理体制を構築し、グローバルでの安全衛生活動を展開しています。また安全衛生活動の進捗確認や災害などの情報は毎月開催される安全衛生推進会議や取締役以上が全員出席する経営会議で報告、情報共有を行い、活動しています。

安全衛生の管理体制



健康面の取り組み

一人ひとりの心と身体の健康づくり

従業員一人ひとりが健康を大切に、楽しくいきいきとした毎日を送ることができるよう支援するために健康管理活動を行っています。

心の健康づくり

うつ病などの精神系疾患の発症予防を主眼としたメンタルヘルス対策を推進しています。全従業員にメンタルヘルス教育およびストレスチェックを実施し、ストレスが高い職場・個人毎にカウンセリング等のサポートを実施しています。また、過重労働対策として長時間労働者に対する医師の面接指導で予防に努める一方、精神系疾患による休業者の復職支援として、再発防止に主眼を置いた職場復帰支援プログラムを実施しています。

身体の健康づくり

生活習慣病をはじめとする疾病の予防、早期発見・早期治療を重視し、従業員の健康管理を積極的にサポートしています。

「健康経営優良法人2019(大規模法人部門)～ホワイト500～」に3年連続で認定

当社の従業員の心と身体の健康づくりに向けた積極的な取り組みが評価され、3年連続で「健康経営優良法人2019(ホワイト500)」に認定されました。



お客様

マーケットから発想し、最高の品質・技術・サービスを提供し、お客様の満足と信頼に応えます。

品質方針と品質保証体制

「お客様第一」を念頭に品質方針を定め、さまざまな品質向上活動に取り組んでいます。また、この方針に基づいて品質保証体制を整備し、さらに改善していきます。

品質方針 私たちは品質第一に徹し、お客様の信頼と満足を得る魅力ある商品を提供する

- お客様の立場に立った判断とスピードある行動
- 全員の創意と工夫による設計品質、製造品質のつくり込み



お客様満足度調査の実施

主要顧客を中心に毎年行う満足度調査を2018年度も実施。

- ① 品質
- ② デリバリー
- ③ 技術対応力
- ④ コスト対応力
- ⑤ 技術・営業サービス

以上の5項目の満足度が向上するよう、浮かびあがった課題を全社で共有し、より早くて確実に解決するよう努めています。

品質に関する風土改革の取り組み

ジェイテクトでは毎年11月を品質月間と定め、品質に対する意識高揚を図ることを目的に、ポスター・品質標語の募集・掲出や、改善に向けた各部署における討議など、さまざまな活動を実施しています。

新規事業製品（パワーアシストスーツ「J-PAS」）を国内見本市で出展

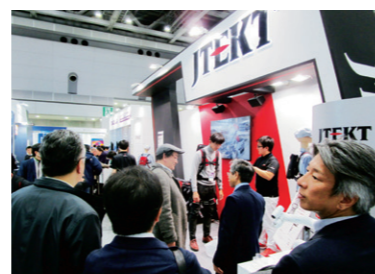
2018年8月より販売を開始した「J-PAS（ジェイパス）」を見本市で出展し、実際に装着して重作業での腰にかかる負担の軽減やフィット感などをご体感いただきました。

【出展した見本市概要】

- ① 国際物流総合展（2018年9月11日～14日 東京ビッグサイト）
- ② ロボデックス（2019年1月16日～18日 東京ビッグサイト）
- ③ ネクストイノベーションテクノロジーフェア（2019年3月19日～20日 吹上ホール）



国際物流総合展



ロボデックス

取引先様

遵法精神に基づき、公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行います。

公正・公平な取引を推進

ジェイテクトは、取引先様をパートナーとして尊重し、相互信頼に基づいた発展・成長を目指しています。

「企業行動規準」「調達理念」において、国籍、企業規模、取引実績の有無を問わず、オープンでフェアな取引を実践する方針を明文化。また、公正かつ公平な参入機会を提供するために、ウェブサイトに取り開始までの手順を公開しています。

調達理念	
オープンでフェアな取引	国籍、企業規模、取引実績の有無を問わず、オープンで公正かつ公平な参入機会を提供します。
調達基本方針	
相互信頼	取引先様との密接なコミュニケーションにより相互の信頼関係を構築します。
共存共栄	取引先様との相互信頼に基づく相互繁栄を実現します。
長期安定的取引	継続取引を行うことで品質、価格、量、納期を満足する安定調達を実現します。
グローバル調達	グローバル視点での最適調達を実現します。また強固なサプライチェーンで国際競争力の向上を図ります。

調達方針説明会・ジェイテクト協会の開催

毎年開催している調達方針説明会を2018年4月に行い、261社、297名にご参加いただきました。今年は、「CSRの強化」「安全の徹底」の願いとともに、年度重点実施項目を説明し、新設したVE・VA提案部門を含む各カテゴリの表彰を行いました。また、ジェイテクト協会では、品質管理大会、研修会、講演会とともに新たに減災推進勉強会を開催し、会員相互の信頼関係の構築と、企業基盤の向上を図りました。

取引先様困りごとヒヤリングの実施

ヒヤリングを開始した2017年度から2018年9月時点で、約200社の取引先様へ向け、取引に関する困りごとをお聞きする場を設けました。取引先様からいただきましたご意見を元に改善に努めています。再訪問もあわせ、今後も継続してまいります。

インドでの仕入先総会実施

2018年5月にJTEKT India LTD.、KOYO BEARINGS INDIA PRIVATE LTD.、JTEKT SONA AUTOMOTIVE INDIA LTD.の3現法において、調達機能統合後初となる調達方針説明会を行いました。調達方針・市場動向・品質方針説明に加え、Q&Aの場を設け「新生JTEKT India」の今後の活動をご理解いただく機会を図りました。

取引先様向け「CSR活動項目ガイドライン」

ジェイテクトのCSRの考え方を取引先様と共有するために、取引先様向け「CSR活動項目ガイドライン」を発行し、遵守いただきたい事項を明確化しています。このガイドラインは、取引先様の上流にさかのぼった展開も要請しています。

ガイドラインで要請している活動項目

1. マネジメント上の取り組み

- コンプライアンス
- リスクマネジメント

2. ステークホルダーへの取り組み

- 品質確保・向上
- 適正な取引
- 良好な労使関係
- 人権擁護・多様性の尊重
- 企業倫理の遵守
- 地域社会への貢献

3. 地球環境への取り組み

- 環境マネジメント
- 環境に配慮した事業活動

地域

「良き企業市民」として社会貢献活動を積極的に推進します。

目指す姿

ジェイテクトは、社会貢献活動を通じて、地域社会と良好な関係を築いていく中で、地域社会に信頼され愛されながら、共に発展することを目指しています。

重点活動

地域社会

地域社会のニーズ・評価を把握し、身の丈に合った貢献活動を継続して行っている

青少年育成
対象：高校生以下

当社の文体活動・社業に関わる経験・知見を活かし、未来を担う青少年が健やかに育つ助けとなる機会を継続して提供する

環境保全

すべての生き物が共生し続けられる環境づくりに継続的に参画する

被災地支援

東日本大震災を風化させないために、社員一人ひとりの参画意識を高める

社員の
活動支援

社員一人ひとりが当社の社会貢献活動の目的を理解し、一人でも多く年に一度活動に参画する

自然共生の取り組み

東京工場は東京都環境公社とNPO法人横沢入タンボの会と協定を締結し、2018年4月より「横沢入保全地域」における環境保全活動に参加しています。「東京グリーンシップアクション」は都内に残された森林や里山等のかけがえの無い自然を都民、NPO、企業、行政等が連携し保全する取り組みです。今後も東京工場は本活動に参加することで、自らが操業する地域の環境保全に取り組んでまいります。



被災地支援チャリティキャラバン

募金箱の設置、自動販売機を活用した全従業員参加型の支援活動である「被災地支援チャリティキャラバン」を国内すべての拠点で実施しました。

6年目となる2018年度は総額247万8,384円の寄付金が集まり、気仙沼市・南三陸町5校9チームの高校バレーボール部と「気仙沼あそびーばーの会」へ活動支援金として贈呈されました。



バレーボール教室

地域社会貢献活動として「ジェイテクトSTINGSバレーボール教室」を4拠点で開催しました。小学生から高校生までのたくさんの生徒のみなさんに参加いただき、合計327名が楽しく汗を流しました。



株主・投資家様

株主はもとより、広く社会とのコミュニケーションを図り、企業情報を公正に開示するとともに、継続的に企業価値の向上を図ります。

透明性の高い経営を目指して

経営の透明性を確保し、株主・投資家のみなさまとの長期的な信頼関係の構築に努めています。

経営に関する情報開示については、法定開示や適時開示のルールへの遵守はもちろん、経営の透明性をより高め、株主・投資家のみなさまにジェイテクトおよびジェイテクトグループへの理解を深めていただくために、さまざまなIR活動を通じて、公平で適時・適切な自主的開示に積極的に取り組んでいます。

社債格付

格付機関	長期格付	短期格付
格付投資情報センター	A	a-1

対話機会の充実

2019年5月に開催したアナリスト・機関投資家向け決算説明会では、社長、および関係役員出席のもと、直接、各事業の状況についての対話を実施しました。対話を通じていただいたご意見は、事業活動に反映するよう努めています。

主なIR活動

決算説明会・スモールミーティングの開催

個別取材への対応

証券会社主催カンファレンスへの参加

個人投資家向け説明会の開催

株主還元方針

会社の企業価値を持続的に向上させ、長期的に安定した配当を実施することが当社の基本的な考え方です。当社はROAの向上を重視して経営を行っていますが、ROAのみならず、ROEも意識しながら、資産効率・収益力の向上による財務健全性の確保と、安定的な株主還元の両立を目指してまいります。

自動車産業が大きな事業構造の変革期を迎えるなか、必要な先行投資を十分に実施した上で、将来にわたっても安定的に企業を存続させ、配当を続けることが、投資家のみなさまに対する責務と考えます。

